

警告: 道路に自転車またはラックが落下すると、ケガにつながる深刻な事故が発生する可能性があります。本取扱説明書シートに記載されていない、適切に積み込むことのできない方法で自動車用ラックを使用しないでください。

- このラックはリアマウント外付けスペアタイヤ以外では使用しないでください。必ずスペアタイヤがしっかりと固定され、十分に空気充填されているよう徹底してください。

- トレーラー、RV または車両前部にスペアタイヤを取り付けてラックを使用しないでください。

- 3台以上の数の自転車を積み込まないでください(最大積載量:30kg) - タンデム、モペット、またはリカンベントは積み込まないでください。車のテールライトは常に見えるようにしてください。自転車はしっかりとラックに固定してください。必要に応じ、自転車のタイダウン(tie-downs)あるいは追加ストラップを使用してください。

- 特に凸凹面では、安全運転を心掛けてください。オフロードでは絶対に使用しないでください。

- ラックの一部が損傷、摩耗あるいは欠損している場合は使用しないでください。パーツ交換は、R. A. Allen Co., Inc. にご連絡ください。

注意: Allen 322DN は必ず地域の自動車および交通規制に従って使用してください。

- リアドアまたはトランクへの損傷を防ぐために、フックまたはラックが設置されている時はトランクもしくはリアドアを開かないでください。
- 交通の往来と安全な距離を取ったうえでラックを取り付けて自転車を積み込んでください。
- ラックは自転車のスペアパーツ以外には触れないようにしてください。
- 必ずすべてのラックと自転車が道路および排気ガスから安全な距離にあるようにしてください。
- 使用しない時はラックを車から取り外してください

A. ラックのセットアップ/組み立て:

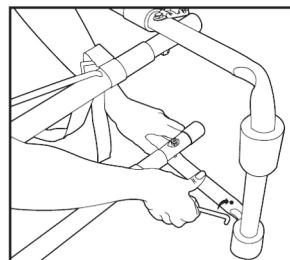
322DN は底足(bottom foot)を取り付けしない状態で出荷します。以下の手順に従ってラックを組み立てて乗る準備を整えてください。**注記:**組み立てには、2つ(7/16")のレンチが必要です。

ラックのセットアップ

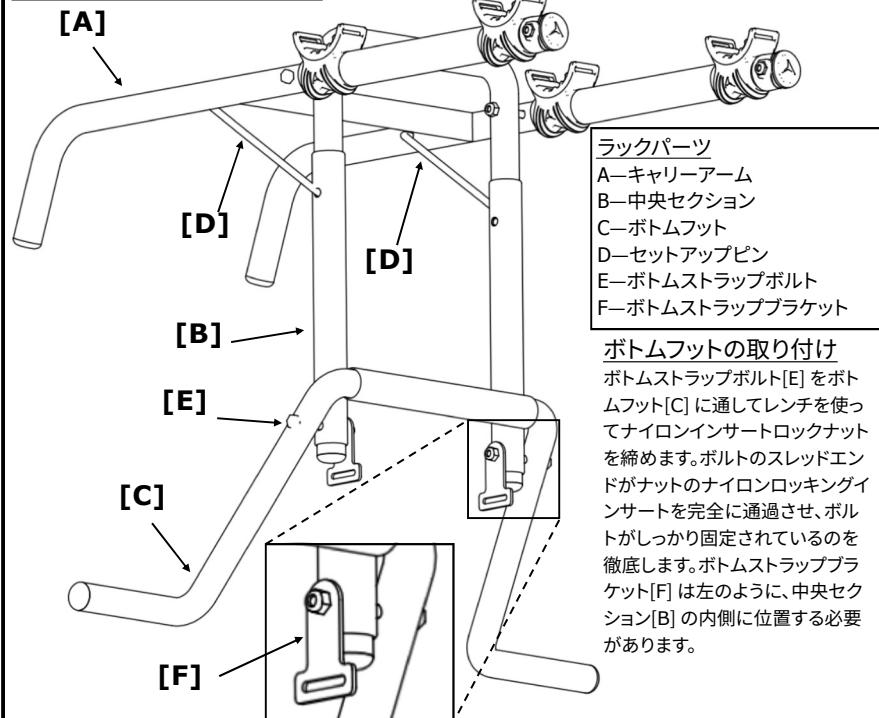
セットアップポジションでラックをキャリーアームで組み立てるのが一番簡単な方法です

以下の1~3に従ってください。

- ラックを広げ、キャリーアーム[A](中央セクション[B]に垂直)で側部に横たえます。
- セットアップピン[D]に引っ張り上げてキャリーアーム上の穴の中に設置します。**注記:**指を挟まないよう用心してください。
- ラックをひっくり返してもう一方の側で同じ手順を繰り返します。



ボトムフットのラックへの取り付け

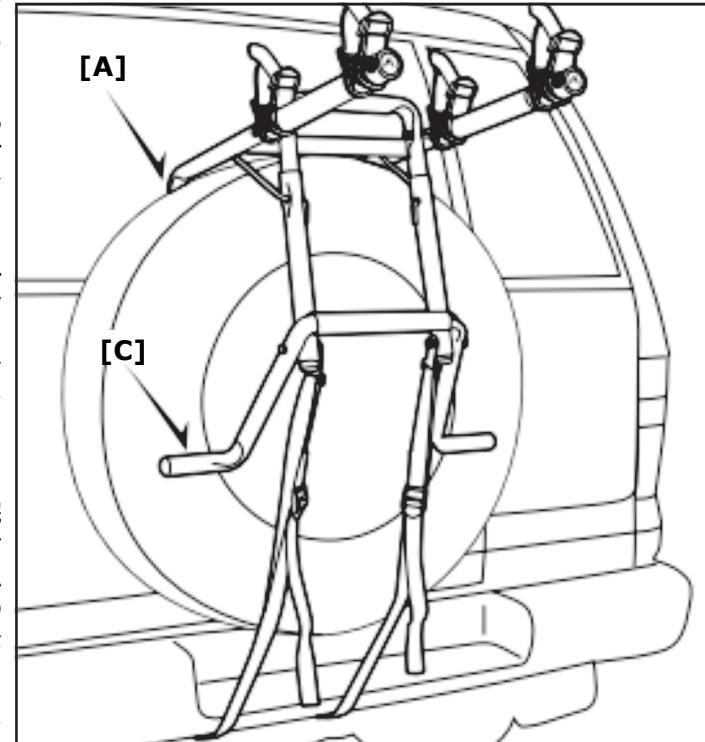


B. ラックの自転車への取り付け:

1. 標準型の自動車およびトラックに取り付けられたリアマウント外付けスペアタイヤ以外ではラックを使用しないでください。トレーラーまたはRV ではラックを使用しないでください。必ずスペアタイヤがしっかりと固定され、十分に空気充填されているよう徹底してください。

2. 取り付ける前に、ラックによって損傷する恐れのあるスペアタイヤカバーを取り外してください。

3. 完全にトップのフットをフックしてください/ スペアタイヤのトップ部分の上にアームアセンブリ [A] を掲げてください。テールライトが常に見えるよう、キャリーアームを少し上に、そして高く傾けてラックを配置します。



4. ボトムフットアセンブリ[c] は完全伸展位でタイヤに押し付けられる必要があります。ボトムフットはタイヤに寄りかかるのみで、縁にもたれかかってはなりません。

5. 完全にボトムフックをバンパー下の金属エッジ、もしくはリアドアの底部にフックしてください。

6. リアドアを少し開くと、容易にボトムフックを取り付けることができます。

7. リアドアの底部に金属エッジがない場合、バンパー下の金属エッジを探してください。もしくは、ストラップをバースタイルのバンパー周囲に輪状にすることができます。

8. ストラップの弾性部分が完全に伸びるまで、ストラップの自由端を引いてボトムストラップを完全に締めてください。

C. 自転車のラックへの取り付け:

1. 自転車から落ちやすい物(ポンプ、バッグ等)をすべて取り外し、クイックリリースハブが前部閉まっているか確認します。
2. 1台目の自転車を1番目のタイダウントップチューブの下になるように配置します。必ず自転車が車両に接触しないようにします。
3. 次の自転車を交互方向になるよう積み込みます。重量を最適に分散させるには、最初に重い方の自転車を積み、軽い方の自転車を外側になるように積みます。必要に応じ、自転車と自転車の間に緩衝材として詰め物を入れます。
4. 自転車を積み込んだら、ラック全体がしっかりと固定されていること、ラックが安定して配置されているかどうか確認します。リアウインドウからの眺めは制約されますので、車両をバックさせる際はサイドミラーを十分活用してください。

女性スタイルのフレーム設置にあたっての特記事項:

1つのキャリーアームをフロントトップチューブの下になるように配置します。もう一方のキャリーアームですが、タイダウンクレードル(TIE-DOWN CRADLE)を回転させ、シートチューブの後ろの空間に、そしてリアダウンステイ(REA DOWN-STAY)の下になるように配置します。ALLEN 900B アダプタバーの使用もこの用途には推奨されます。

D. 自転車のラックへの固定

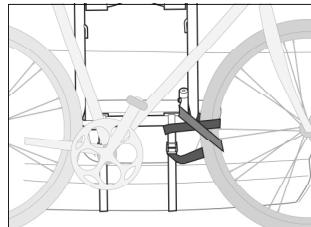
自転車はすべてラックにしっかりと固定させる必要があります。個々のタイダウンストラップ(TIE-DOWN STRAPS)または追加ストラップを必要に応じて使用してください。

2. スレッドストラップ



3. ストラップをきつく引つ張ります。

1. 自転車をクレードルに配置します。



重要

内側の自転車のフロントホイールを余分のボトムストラップあるいは追加ストラップで固定してホイールが車両に接触しないようにします

ALLEN 無期限保証:

ALLEN BIKE RACK に当時の購入者の利用期間中に製造上や材料上の欠陥が判明した場合、ALLEN は無償にてラックの修理あるいは交換に応じます。保証は日常使用の結果として生じる損傷や消耗、もしくは一般的な摩耗は対象としません。

R.A. ALLEN Co., Inc.—ALLEN BIKE RACKS
36 MAPLEWOOD AVE.

PORTSMOUTH, NH 03801

(800) 722-5536 - ファクス:(772) 234-5796

WWW.ALLENRACKS.COM - CUSTOMERSERVICE@ALLENRACKS.COM

©2018 R. A. ALLEN Co., Inc., 禁無断転載